



各行事は都合により変更になる可能性があります。予めご了承ください。
最新の情報は、キリスト教文化センターホームページまたは掲示板にてご確認ください。

○逝去者追悼礼拝

志半ばで逝去された学生・教職員を悼み、祈りを捧げる礼拝です（チャペル・アワーで行います）。

今出川校地

日時：4月25日（火）17：30～18：10

会場：神学館礼拝堂

奨励者：副学長 谷村 智輝

京田辺校地

日時：4月25日（火）12：30～13：00

会場：同志社京田辺会堂

言館（KOTOBA-KAN）礼拝堂

奨励者：副学長 塚越 一彦

○聖書に親しむプログラム

一人ひとりが聖書と向き合い、ディスカッションすることを通じて聖書に親しむための集いです。大学に入学して初めて聖書を手にとった、という方ももちろん大歓迎。開講期間中に行っています。

今出川校地

「聖書を学ぶ会」1ヵ月に1回程度

「聖書を味わおう」毎週金曜日 13：15～14：00

キリスト教文化センターラウンジ（クラーク記念館1階）

京田辺校地

「聖書研究会」毎月第2・第4火曜日 10：45～12：00

「スタートアップ：聖書の扉」毎週金曜日 13：15～14：00

同志社京田辺会堂 光館（HIKARI-KAN）チャレン室

○東京・安中キャンパス～Doshisha Spirit Tour～

9月6日（水）～8日（金）

同志社の創立者・新島襄は、安中藩江戸邸で生まれました。東京では「新島襄先生生誕之地」碑を訪ね、同志社第1回卒業生である小崎弘道牧師と青年たちによって創立された霊南坂教会を訪ねます。また、安中では新島家旧邸、安中教会、新島学園など同志社と関係のある地を訪ね、同志社に連なる私たちのルーツの一つを学びます。

〈キャンプ説明会〉

今出川校地

5月10日（水）

13：00～13：30

会場未定

京田辺校地

5月16日（火）

13：00～13：30

*火曜ランチタイム・チャペル・アワー後に行きます。
同志社京田辺会堂 言館（KOTOBA-KAN）礼拝堂



○同志社京田辺会堂光館ラウンジ展示（第17期展）

テーマ：「同志社大学のキリスト教—同志社に蒔かれた種—」

会期：4月3日（月）～9月中旬（予定）

9：00～17：00

*土・日・祝日、大学休校期間を除く。

新島襄や同志社の歴史と建学の精神に関する展示を行っており、半期ごとに展示資料を入れ替えています。自由にご覧になれますので、ぜひお越しください。会期については、改めてホームページでご案内の予定です。

○Doshisha Spirit Week 2023 春

5月15日（月）～5月20日（土）

同志社大学の歴史や建学の精神、新島襄についての講演など、同志社を学び、知るための企画を行います。創立の志に触れる1週間です。それぞれの会場を含め詳細につきましては、ホームページ・掲示板をご確認ください。

〈今出川校地〉

・キャンパスめぐり隊

解説つきで、今出川校地キャンパス内をめぐり歩きます。

5月15日（月）13：00～

「キャンパスの建物の記憶」

案内人 同志社社史資料センター

社史資料調査員 富田 知恵子

・講演（対面講演）

5月19日（金）13：10～

「良い心のつくり方 同志社で聖書を学ぶということ」

日本キリスト教団高の原教会

牧師 竹ヶ原 政輝

〈京田辺校地〉

・應援團演舞

5月15日（月）12：30～13：00

・講演（Zoom講演）

5月16日（火）14：55～

「偉大な中退者・山室軍平

—『神の見えざる手』に導かれて—」

社会学部教授 木原 活信

○チャペル・コンサート

「クラーク記念館のオルガンで味わうバロック宮廷の響き～リコーダー、ヴィオラ・ダ・ガンバとともに～」

演奏者：井上 玲（リコーダー）

吉田一美（ヴィオラ・ダ・ガンバ）

加藤真子（本学専従オルガニスト）

日時：5月20日（土）14：00開演

会場：クラーク・チャペル

申し込み不要、入場無料

○メディテーション・アワー

オルガニストによるオルガン演奏を聴きながら心静かなひとときをお過ごしください。

今出川校地 4月10日（月）～7月27日（木）までの

月～木 12：40～13：00

会場：同志社礼拝堂

（5月はクラーク・チャペル）

京田辺校地 4月10日（月）～7月27日（木）までの

月～木 12：40～13：00

会場：同志社京田辺会堂

言館（KOTOBA-KAN）礼拝堂

○チャプレンとの面談

学生の人生における悩みや不安などの相談に応じています（教会のみならず、学校、病院などで働きを担う牧師をチャプレンと呼びます）。

今出川校地・京田辺校地

随時面談を受け付けます 越川 弘英、森田 喜基

今出川校地

金曜日 14：00～15：00 仲程 愛美

京田辺校地

金曜日 14：00～15：00 川江 亜希子

イラスト うさぎ

切り絵 中谷隆志

✦ チャペル・アワー案内

2023年4月1日

No.259

同志社大学

キリスト教文化センター

京田辺

0774-65-7370

今出川

075-251-3320

本センター
ホームページ
<https://www.christian-center.jp/>



春学期チャペル・アワー統一テーマ

「剣を打ち直して鋤とし 槍を打ち直して鎌とする。」
（イザヤ書 2章4節より）

今から二千年前、イエス・キリストは「剣を取る者は皆、剣で滅びる」と語りました（マタイによる福音書26章52節）。それよりもさらに七百年ほど昔、預言者イザヤが告げた言葉を今学期のチャペル・アワー統一テーマとして取り上げます。「剣を鋤にし、槍を鎌にし、武器を農具にし、戦いから平和へ」と訴えるイザヤの言葉はこの後、次のように続きます。「国は国に向かって剣を上げず／もはや戦うことを学ばない。／ヤコブの家よ、主の光の中を歩もう。」イザヤは神（「主」）の名によって、イスラエルの民（「ヤコブ」）が平和の道を歩むことを求めました。

大国が公然と隣国を侵略する時代です。ミサイルが頻繁に飛びかう時代。○有事が噂される時代。そして「反撃能力」「継戦能力」「防衛費GDP比2%」が声高に語られる時代です。あれよあれよという間に私たちは「戦前」へと向かっているように見えます。戦うことを学びましょうか。「鋤を剣に、鎌を槍に」打ち直しましょうか。たとえ「剣を取る者は皆、剣で滅びる」としても（?）。

（キリスト教文化センター教授 越川 弘英）

チャペル・アワー

年間実施予定 春学期…4月11日(火)～7月28日(金)
秋学期…9月26日(火)～2024年1月26日(金)



◎春学期のチャペル・アワーは礼拝堂で行うとともに、各校地隔週で録画によるオンライン配信をする予定です。当日の奨励題や配信のスケジュールなど詳細につきましては、ホームページや学内掲示板をご覧ください。
◎チャペル・アワーに参加の方は、会場入口に掲示する注意事項を遵守してください。
◎音声や文字などによるサポートが必要な方は、2週間前までにチャペル・アワーを実施する校地の事務室へお知らせください。

スケジュール(春学期前半)

京田辺校地

月/日	奨励者
4/11	キリスト教文化センター准教授 森田喜基
4/18	学長 植木朝子
4/25	逝去者追悼礼拝※ 副学長 塚越一彦
5/9	日本キリスト教団京都教区センター教会牧師 岸本兵一
5/16	日本キリスト教団高の原教会牧師 竹ヶ原政輝
5/23	日本キリスト教団能登川教会牧師 谷香澄
5/30	日本キリスト教団京都葵教会牧師 内山友也

今出川校地

月/日	奨励者
4/11	キリスト教文化センター教授 越川弘英
4/18	キリスト教文化センター准教授 森田喜基
4/25	逝去者追悼礼拝 副学長 谷村智輝
5/9	日本キリスト教団洛西教会牧師 柳井一朗
5/16	Doshisha Spirit Week 2023 春 総長・理事長 八田英二
5/23	日本キリスト教団膳所教会牧師 大山修司
5/30	日本キリスト教団甲東教会牧師 新堀真之

火曜チャペル・アワー

同志社京田辺会堂 言館(KOTOBAKANA)礼拝堂 毎火曜日12時35分～13時

火曜チャペル・アワー

同志社京田辺会堂 言館(KOTOBAKANA)礼拝堂 毎火曜日12時35分～13時

水曜チャペル・アワー

同志社京田辺会堂 言館(KOTOBAKANA)礼拝堂 毎水曜日10時45分～11時30分

水曜チャペル・アワー

同志社京田辺会堂 言館(KOTOBAKANA)礼拝堂 毎水曜日10時45分～11時30分

水曜ランチタイム・チャペル・アワー

同志社京田辺会堂 言館(KOTOBAKANA)礼拝堂 毎水曜日12時35分～13時

月/日	奨励者
4/12	日本キリスト教団京都教会副牧師 入順子
4/19	国際協力NGO・環境NGO役員 加藤良太
4/26	日本キリスト教団同志社教会牧師 菅根信彦
5/10	日本聖公会司祭 三木メイ
5/17	Doshisha Spirit Week 2023 春 文化情報学部長 阪田真己子
5/24	音楽礼拝※ シンガー・ソングライター 原田博行
5/31	心理学部長 青山謙二郎

月/日	奨励者
4/12	キリスト教文化センター所長 村上みか
4/19	日本キリスト教団近江八幡教会牧師 深見祥弘
4/26	日本キリスト教団桂教会牧師 熊谷沙蘭
5/10	日本キリスト教団京都教会牧師 入治彦
5/17	Doshisha Spirit Week 2023 春 日本キリスト教団南大阪教会牧師 尾島信之
5/24	日本キリスト教団南大阪教会伝道師 関谷共美
5/31	救世軍神戸小隊牧師 立石真崇

金曜ランチタイム・チャペル・アワー

同志社京田辺会堂 言館(KOTOBAKANA)礼拝堂 毎金曜日12時35分～13時

金曜チャペル・アワー

同志社礼拝堂 毎金曜日12時35分～13時

月/日	奨励者
4/14	日本キリスト教団高槻日吉台教会牧師 吉岡恵生
4/21	日本キリスト教団河内天美教会牧師 今井このみ
4/28	日本キリスト教団阿倍野教会牧師 山下壮起
5/12	日本キリスト教団高槻日吉台教会牧師 吉岡恵生
5/19	日本キリスト教団浪花教会牧師 川江亜希子
5/26	日本キリスト教団河内天美教会牧師 今井このみ
6/2	キリスト教文化センター教授 越川弘英

月/日	奨励者
4/14	日本キリスト教団同志社教会牧師 菅根信彦
4/21	日本キリスト教団石橋教会牧師 仲程愛美
4/28	日本キリスト教団平安教会牧師 小笠原純
5/12	神学部教授 村山盛葦
5/19	日本キリスト教団牧師(京都教区巡回教師) 堀江有里
5/26	日本キリスト教団同志社教会牧師 菅根信彦
6/2	日本キリスト教団石橋教会牧師 仲程愛美

「チャペル・アワーへようこそ」

◆チャペル・アワーとは？

チャペル・アワーは、キリスト教主義の大学である同志社大学の最も大切なひとときとして、キリスト教文化センターが提供しているプログラムのひとつです。開講期間中、現代に生きる人間の諸問題をめぐって、学内外のさまざまな分野の人々に奨励(メッセージ)をいただいています。

◆どんなお話が聞けるの？

お話をされるのは、学内の先生方や法人諸学校の先生方を始め、牧師(チャプレン)の方々や他大学・学校の先生方。また、社会で活躍している卒業生やさまざまな活動をされている学生の方にもお話しいただけます。

お話の内容は、キリスト教や聖書に関すること、同志社の建学の精神や歴史・人物などに関すること、お話をされる方が、学生にぜひ伝えたいと思うことなどについて語られます。

◆どこまでいつどれくらいの時間？

学内のチャペルにおいて、各校地で開講期間中に週3回行います。ランチタイムのチャペル・アワーは25分間程度、それ以外は40～45分間ほどの予定です。奨励者や奨励題は学内の掲示板やホームページでお知らせします。春学期前半の予定は上段のスケジュールをご確認ください。

◆チャペル・アワーの流れ

チャペル・アワーは礼拝形式で行われます。奨励者のお話を聞き、聖書と一緒に読み、讃美歌を歌い、祈りの時間を共に過ごします。礼拝に参加されている方の助けとなりますので、できるだけ遅れないようにお越しいただき、また途中退室もご遠慮ください。

●前奏…オルガンの演奏を聴きながら、心を静めて、礼拝の時を待ちます。

●讃美歌…備えつけの讃美歌集を開き、起立して、オルガンに合わせて歌いましょう。

●聖書・祈禱…その日の聖書箇所を司式(司会)者が朗読します。聖書を開いて聴きましょう。そのあと司式者がお祈りをします。

●その終わりに祈りを共にする思いをこめて、「アーメン」(まことに、確かに、そのとおり、という意味)と唱和します。

●合唱…週によっては学内の合唱団体が合唱奉仕を行います。座つたまま、お聴きください。

●奨励(メッセージ)…学内の教職員・学生、学外からお越しいただいた牧師(チャプレン)・先生方によるお話があります。心を開いて耳を傾けましょう。

●讃美歌…同右

●祝福…牧師(チャプレン)が手を挙げて会衆を祝福します。祝福の最後には共に「アーメン」と唱和します。

●報告…司式者より催しの案内や連絡事項をお伝えします。

●後奏…オルガンの演奏を聴きながら、静かに礼拝を振り返ります。後奏が終了するまでが、チャペル・アワーです。奏楽途中の退席は謹んでください。

◆開始時間までに会場へお越しください。参加の予約は必要なく、服装も自由です。また、会場の座席に聖書と讃美歌をご用意しています。受付で当日のプログラムをお渡ししますので、内容に沿って、お手元の聖書や讃美歌をお開きください。

※チャペル・アワーに参加される際には、予め電子機器の電源をお切りください。写真撮影・録音もご遠慮ください。

※礼拝堂・チャペル内は飲食厳禁です。

※都合によりプログラムは変更される可能性があります。予めご了承ください。

※京田辺校地の4/25逝去者追悼礼拝は、12時30分から開始します。
※京田辺校地の5/24音楽礼拝は、青空チャペルで行います。